

授業公開(令和 7 年 5 月 24 日)のアンケートを受けて

改めまして、先日の授業公開及び PTA 総会等への御出席、ありがとうございました。おかげさまで、こちらの想定を上回る来場数となりました(PTA 総会につきましては事前に来校予定者を把握しておりますが、授業公開につきましては申込み不要にしています)。

保護者の方々や中学生に強く関心を持っていただいていることが実感でき、職員一同、モチベーションがさらに高まったところです。しかし、当日は教室が手狭になったり、PTA 総会と保護者会の受付に手間取ったりなど、多くの御不便をおかけいたしました、大変申し訳ありませんでした。

また、事後アンケートへの御回答につきましても、御協力いただき誠にありがとうございました。多くのお褒めの言葉をいただき、今後の学校経営に向けての励みになりました。

一方、改善を求める声もいくつかございました。いずれも大変貴重な御意見ですので、現時点における学校としての見解をお伝えしておきたいと思えます。言い訳のような内容になっている部分が多くて心苦しい限りですが、学校が置かれている現状を御理解いただけたら幸いです。

1 実施日について

昨今、小中学校の運動会や体育祭は春に実施されていることは承知しています。しかし、授業公開の日程を決めるに際し、市内の小中学校と擦り合わせることはしておりません。

4 月ではまだ早すぎますし、一方、中間考査の近くになり過ぎるのも適切ではない…5 月は GW や 1 年理数科の伊豆大島研修もある…等々を勘案すると、消去法的に 5 月第3～4 週あたりしかないということで決めております。なお、PTA 総会や保護者会とセットにしているということも、授業公開の日程決めに影響していることを申し添えます。

2 受付等について

まず、来校する中学生等が、ありがたいことに我々の想定よりも多かったため、受付を行った昇降口付近が大変混雑し、御迷惑をおかけいたしました。

※中学生・その保護者等の来場者 R6:156 名 ⇒ R7:294 名

また、PTA 総会や千葉大学説明会では、受付及び座席の御案内に関して、御不便をおかけいたしました。

これらの問題点を職員一同で共有し、次年度に引き継ぎ、改善するよう努めたいと思えます。

3 教室の手狭さについて

人が多くて教室に入れなかった方もいたとのこと、申し訳ありませんでした。この日は、通常よりも後方のスペースを広くするように努めてはいたものの、もう少し余裕を持たせることができたかもしれません。また、隣り合う机をもっと寄せて、教室両脇のスペースを作り出してもらいたいというお声も頂戴しました。

これらのことを念頭に置きつつ、授業を受ける生徒や、指導する教師の妨げにならない範囲で、何か良い手立てがないか検討していきます。

4 実施科目について

そもその話として、本校の時間割は非常に複雑になっております。それは、多様な少人数授業や多様な選択科目があるためであり、一つの時間帯に、多くの職員が多くの場所で一斉に授業を行っているという実態があります。これは本校の大きな魅力の一つなのですが、その弊害としましては、「A という授業と B という授業を入れ替える」ということが単純にいかない、ということがあります。

そのような状況で、公開授業のために全く新しい特別な日課を組むというのはなかなか難しく、元からある時間割をベースに、当日出張になる職員(この時期は運動部の公式大会が行われることがあります)の授業を他と組み換えるという形で時間割を作成しています。

従って、クラスによっては 2 時間とも実技的な科目になってしまうというようなこともあり得てしましますが、御理解いただけると幸いです。

なお、我々としては、この授業公開の最大の趣旨は、「市千葉ってどんな学校なのだろう」「ふだん生徒たちはどんなふうに授業を受けているのだろう」といったところを知っていただくことだと考えております。もちろん、授業そのものをよく見ていただき、指導の改善につなげることができればとても意義深いのですが、まずは「お子様の様子」「学校の雰囲気」というところに主眼を置いて見ていただけたら幸いです。

5 ICT 関連

「小・中学校よりタブレットの活用が盛んではないのでは」、という御指摘がございました。確かに高校では(おそらく本校に限らず)毎時間必ず使用するというのではなく、場面に応じて、必要に応じて、というスタイルになっていることが多いと思います。

この場で ICT 利活用のメリット・デメリットを論じるのは難しいのですが、一つ言えるのは、高校では大学受験を念頭に置く必要があり、その受験ではかなりの量の論述が求められるということです。そのため、手で書く訓練が必須となってきます。

いずれにしても、タブレットの利活用は、それ自体が「目的」ではなく、まず教師の側に「何をやりたいのか、何をやらせたいのか」という狙い(目当て)があります。そして、その狙い(目当て)に応じて、紙・スマホ・タブレット等を使い分けて行くということになると思います。

なお、Wi-Fi 環境が良くないのでは、という御指摘もございました。先日、市教委と話をした際には「かなり改善されているはず」ということでしたが、現状を見るとまだまだ十分ではないようです。引き続き市に求めていきたいと思います。

6 雨漏り等について

この校舎は 2008 年(平成 20 年)から使用が始まりました。私が教頭として赴任したのは 2019 年(平成 31 年＝令和元年)でしたが、実はその当時から既に校内のいくつかの箇所如雨漏りが見られました。わずか 11 年足らずでそのような現状だったのです(もっと以前から雨漏りは始まっていたと思われます)。その後修繕を行ったおかげで、私が以前勤めていたときよりは改善されていますが、まだ 1 か所が残っています(3 階の渡り廊下)。そこにつきましては、実は昨年度修繕したのですが、その修繕が一時的なものに過ぎなかったのか、又はいったんは収まったけれども再発したのか、ということのようです。

この雨漏りの他にも、いくつか修繕が必要な箇所があります。また、トイレにウォシュレットをつけられないか、などの御意見もございました。そのような場合に千葉市がその都度修繕費等を出し

てくれれば何の問題もないのですが、…いかんせん、予算には限りがあるため、市としても簡単に配当はできないようです。一方、だからと言って何もしないわけにもいきませんので、地道に折衝を続けるしかないといったところです。まずは与えられた予算の中から、優先順位等を勘案しつつ対応していきたいと思います。

なお、冷暖房費の残金や、ふるさとチョイス、クラウドファンディング等を活用できないか、という御意見も頂きました。なかなか一筋縄ではいかないのですが、これらの活用も念頭に置きつつ、市との協議も続けながら、どのような対応が可能かを模索してまいります。

すべての要望・質問等に回答できておりませんが、以上お読みいただき、今後とも本校の教育活動に御理解・御協力をいただくよう、お願い申し上げます。

11月1日(土)にも公開授業及び進路講演会等を予定しています。万障お繰り合わせの上、ぜひ御来校いただきますようお願いいたします。